

平成16事業年度

# 決算報告書

平成17年6月

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

平成16年度 決算報告書

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	6,144	6,144	0	
施設整備費補助金	287	503	216	(注1)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	20	59	39	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	0	0	0	
自己収入	752	717	-35	
授業料及び入学金及び検定料収入	661	591	-70	(注3)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	91	125	34	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入	2,797	1,716	-1,081	(注5)
長期借入金収入	0	0	0	
計	10,000	9,137	-863	
支出				
業務費	6,896	6,528	-368	(注6)
教育研究経費	5,962	4,557	-1,405	
診療経費	0	0	0	
一般管理費	934	1,971	1,037	
施設整備費	287	503	216	(注7)
船舶建造費	0	0	0	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,797	1,754	-1,043	(注8)
長期借入金償還金	20	59	39	(注9)
計	10,000	8,844	-1,156	
収入 - 支出	0	293	293	

予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった交付を受けたことにより、予算金額に比して決算金額が216百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費資金貸付金償還時補助金については、予算段階では予定していなかった交付を受けたことにより、予算金額に比して決算金額が39百万円多額となっています。
- (注3) 授業料及び入学金及び検定料収入については、授業料標準額の改定に伴い平成17年度入学者からの前倒徴収を取り止めたため、予算金額に比して決算金額が71百万円少額となっています。
- (注4) 雑収入については、学生宿舍の共通部分にかかる入居者負担分を法人の収入としたため予算金額に比して決算金額が28百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、受託研究の受入額が予算金額に比して決算金額が452百万円少額となっています。また、共同研究の受入額が予算金額に比して決算金額が153百万円少額となっています。
- (注6) 業務費については、特殊要因経費(退職手当)の未使用額が73百万円あるため及び経費の節減に務めた結果予算金額に比して決算金額が368百万円少額となっています。
- (注7) 注1に示した理由により、予算金額に比して決算金額が216百万円多額となっています。
- (注8) 注5に示した理由により、予算金額に比して決算金額が605百万円少額となっています。
- (注9) 注2に示した理由により、予算金額に比して決算金額が39百万円多額となっています。